

## ●はじめに

これまで様々な種類の信号関係ストラクチャを作成してきたため、フォルダ内のストラクチャ数が膨大になり全体の把握が難しくなっていました。そこで、Bve trainsim でシナリオ作成時に記述する Structure.csv と Signal.csv を同封し、導入にかかる手間の軽減が出来ないか試験的に実施します。

これと併せて、2信号以上を同一柱に装柱する場合の標準図をストラクチャとして作成しました。実際の鉄道線は各社の実施基準に則って設置されているため標準図どおりだと現実に即さない場合もありますが、参考としてお使いください。  
(素材配布ページにある設置例はこれを基に作成しています。)

参考文献： 日本鉄道電気技術協会発行 「解説 鉄道に関する技術基準(電気編)」  
株式会社交友社発行 鉄道信号データブック

## ●同封物

- ・Signal.csv
- ・Structure.csv
- ・「FCS\_TM」フォルダ内の「Reference」フォルダ内ストラクチャ

## ●利用にあたって

上記、Signal.csv、Structure.csv 及び「Reference」フォルダ内のストラクチャに限り取扱いを自由とします。

製作・著作

FCS 鉄道員・いーらいん

WEB

<https://fcs-rail.tech/>

連絡先

[https://twitter.com/FCS\\_RailTech](https://twitter.com/FCS_RailTech)

(C) Copyright 2021 FCS 鉄道工房/ FCS 鉄道員/ いーらいん